

平成 2 7 年 度 夢 前 地 域 審 議 会
答 申 に 係 る 市 の 取 り 組 み に つ い て

平成 2 8 年 3 月
姫 路 市 総 務 局 総 務 部 夢 前 事 務 所

番号	答申項目	説明内容
1	産業廃棄物最終処分場の建設問題について	<p>産業廃棄物処理施設設置許可の審査にあつては、事業者に対し、住民に対する十分な説明を行うことを強く指導していくとともに、市民の皆様の安全がいかに確保できるかという観点のもと、施設の構造や工法、運営方法等について、慎重に指導・審査を行っていきます。</p>
2	産業・経済のさらなる振興について	<p>北部農山村地域活性化構想の早期策定と事業実施については、策定検討会において構想案を作成し、パブリックコメントを行い、平成28年度に構想を策定する予定です。</p> <p>地域の観光資源の再発掘と農林業との連携推進については、夢前スマートインターチェンジの活用等により、地域の観光資源の再確認を図るとともに、地域の魅力をパンフレット等で情報発信し、新たな観光客誘客につなげたいと考えています。また、空き家の利活用を促進するために、平成27年度に「空き家バンク」を開設しましたが、さらに、平成28年度からは、空き家の交流施設への改修費用や、空き家バンクを通じて利活用される物件の改修費用の一部助成を行います。</p> <p>置塩城跡の保存活用計画の早期策定と整備・保存の実施については、平成28年度に保存活用計画を策定し、その後、計画に基づく史跡の保存管理・活用手法について地元住民等と調整を図り、長期的な事業計画を作成します。また、平成28年度に現登山道の補修を行い、今後は地元住民等との協働による日常的な管理・活用を推進していきます。</p> <p>有害鳥獣対策の徹底と農家が農業に熱意を持てる体制づくりについては、過去の実績や地元からの要望を的確に把握し、姫路市鳥獣害防止対策協議会の活動を通じて獣害対策を実施していきます。</p>

<p>3</p>	<p>地域防災対策の充実と地域の実情に即応した整備の推進について</p>	<p>告知放送整備の自治振興補助対象化については、自治会が設置する町内放送施設の設置等の経費の一部を助成しているが、告知放送設備は、通常の町内放送施設とは設備の内容・規模等が大きく異なるため、町内有線放送施設等設置助成事業の補助対象とすることは困難です。</p> <p>一時避難場所への救援物資の配備については、災害時の中長期的な避難の際に市指定避難所へ物資を配布するため、備蓄倉庫5箇所（北部合併町1箇所）、防災倉庫4箇所（合併町）を配置していますが、大雨等の道路冠水で、物資配布に時間がかかることも予想されるため、拠点避難所（市立小学校）に毛布、マット、アルファ化米等の事前配置をしています。また、一時避難場所は、災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所であり、その後、避難生活を行う場所として市が指定する避難所へ避難することになるため、一時避難場所への物資備蓄は行っていません。</p> <p>市民の皆さまには、出前講座等を通じて、各家庭において平時から3日分の食料、飲料水及び生活物資等を備蓄していただくよう啓発をしています。</p> <p>防災対策として、自主防災組織の機能強化を図るため、自主防災会等の訓練、防災出前講座等を通じ、防災知識の向上に努めています。また、災害時に自主防災活動や災害ボランティア活動が円滑にできるようコミュニティ防災資機材を整備しています。</p> <p>地域防災マップづくりは、地区連合自治会単位で実施していただいております。夢前地域につきましては、平成27年度で全ての地区が作成を完了しました。</p>
----------	--------------------------------------	--